

かんおんじ



御門弓

DISTRICT336-A 5R-2Z
2017年1月5日 第1292号



観音寺ライオンズクラブ

2016～2017 年度国際会長 ボブ・コーリユー

われわれは奉仕する(WE SERVE)

国際会長テーマ:「次なる山を目指して」

336-A地区 ガバナースローガン 真鍋 隆

「100周年, 夢と誇り・笑顔と絆で We Serve」

ガバナーキーワード:「挑む」

5R-2Z 観音寺ライオンズクラブ会長スローガン 海田 周治

「いっぱいいっぱい 興味 感謝 と “We Serve”」

会長キーワード:「ありがとうの心」

会報 1292 号

目 次

会長挨拶	会長 海田 周治	3
各種会合報告		4
◎ライオンズカップバレーボール大会		
【三観地区中学校ライオンズカップバレーボール大会を終えて】		
	三豊市立詫間中学校男子バレーボール部顧問 扇田 拓人	5
【ライオンズカップ大会を終えて】		
	三豊市立詫間中学校男子バレーボール部主将 山口 翔也	6
【ライオンズカップバレーボール大会を終えて】		
	三豊市立豊中中学校女子バレーボール部顧問 綾 公一	7
【ライオンズカップを終えて】	三豊市立豊中中学校女子バレーボール部主将 西岡 夢乃	8
◎献血奉仕		
【献血の手伝いをして】	観音寺地区 民生・児童委員 高橋 馨	9
◎観音寺ライオンズホームページについて	IT 特別委員長 横井 朋子	10
◎編集後記	PR・ライオンズ情報・大会参加委員	11

会長挨拶



明けましておめでとうございます。

昨年はマスメディアの予測が大きく外れた年のように思います。四月の熊本地震、九州に大きな地震が起きるとは多くの方が思っていなかったと思います。また、イギリスのEU離脱を問う選挙、アメリカ大統領選挙、トランプ氏当選後の為替、株式等の動きなどマスコミの予測とは全く反対のことが起こりました。「申酉騒ぐ」の格言は当たるのでしょうか。「申」

は当たっているように思いますが「酉」はどうでしょうか？

昨年、7月に新しい年度がスタートして6か月が経過しました。一番のトピックは、新入会員が5名入ったことでした。また、薬害乱用防止推進パレードに新たに「キャラバンカー」を利用し充実したパレードになりました。人形劇も新規に開催し、子供、保護者から今後も続けて欲しいとの要望をいただきました。懸案だったホームページの作成にも目途がつかしました。会員皆様の協力の賜物です。有難うございました。

今年、6月にはライオンズクラブ創立100周年を迎えます。私たちも2018年3月には60周年を迎えます。そして、観音寺ライオンズクラブは100周年、60周年、それぞれの記念に観音寺市民会館の4月竣工に合わせ時計台を寄贈することになりました。4月には、市民会館の庭に、ライオン像とともにモニュメント時計が建ち、市民の方々に親しまれるものになると思います。

また、姉妹クラブの尾道御調ライオンズクラブが3月に45周年記念大会を開催されます。参加よろしくお願いします。

ホームページも今年早々たちあがります。会報誌を長年、年間24回も発行していたにもかかわらず、やっと時代に追いついた感です。

今年も、新入会員のさらなる増員と、アクティビティーの充実を目指したいと思います。皆さん、何事にも興味をもち、感謝の気持ちを忘れず邁進しましょう。諸先輩方、ご指導ご鞭撻よろしくお願いします。元気いっぱいで行きましょう。

WE SERVE



◆例会報告◆

◇第 1411 回（メンバースピーチ）

例会日 2016 年 12 月 21 日

例会場 琴弾回廊

- ・開会ゴング 会長 海田 周治
- ・国歌「君が代」並びに「ライオンズヒム」斉唱
- ・「ライオンズの誓い」唱和 横井 朋子
- ・会長挨拶 会長 海田 周治
- ・幹事報告並びに理事会報告並びに承認事項
幹事 小出 章寛
- ・委員会報告
「新モニュメント時計について」
- ・メンバースピーチ 森 一夫
- ・T・T 出場 T・T 山内 茂宏
- ・出席報告
計画・財務・出席委員長 合田俊午
- ・会計報告 会計 喜井 秀和
- ・閉会ゴング 会長 海田 周治
- ・「ライオンズクラブの歌」
- ・「また会う日まで」
ソングリーダー 山内 茂宏
- ・ローア 豊田 公夫

◆幹事報告◆

1、こんびらキャビネット事務局より

- ・336-A 地区名簿（7R-1Z 室戸 LC）会計変更のお知らせ
- ・MJF 及び LCIF 献金報告について
- ・ライオン誌デジタル化アンケート協力をお願い
- ・第 63 回地区年次大会役員会（第 16 回）開催のご案内
日 時 2017 年 1 月 6 日（金）
時 間 14：00～16：00
場 所 まなべ結婚式場 北館

- 2、アミタエムシーエフ LC 事業部より
・オフセット印刷ピンズも 100 個から製作可能。バッジ・ピンズ製作特別価格キャンペーン
- 3、高松中央ライオンズクラブより
・会報誌
- 4、坂出 LC より
・会報誌

◆理事会報告◆

ありません

◆委員会報告◆

◇PR・ライオンズ情報・大会参加委員会
日 時 2016 年 12 月 26 日 PM1：30
場 所 事務局
出席者 海田 周治、小出 章寛
内田 貴子

一、議題

- 1、第 1292 号校正

◆その他の会合報告◆

◇例会打合せ会

日 時 2016 年 12 月 20 日 PM1：30
場 所 事務局
出席者 小出 章寛、藤田 範久
マークアップ 松本 泰幸

一、議題 1411 回例会打合せ

ライオンズカップバレーボール大会

三観地区中学校ライオンズカップバレーボール大会を終えて

三豊市立詫間中学校男子バレーボール部顧問 扇田 拓人

今回の大会は、新チームになっての三豊観音寺地区での初めての大会でしたが、どのチームも緊張感をもちながら、一人ひとりが最後まであきらめず必死にボールを追いかけて、白熱した試合を展開することができました。部員一人ひとりにとっても思い出に残る試合となり、このような盛大な大会を主催していただいた観音寺ライオンズクラブの皆様方に深く感謝いたします。

私は、この詫間中学校で初めてバレーボール部の顧問をさせていただくようになりました。自ら考え、常に現状を改善するために行動できる選手になってほしいと願い、指導にあたっています。三観地区の男子バレーボール部のチーム数が減少している中、私たち詫間中学校も一部は部員数が4名になるなど、厳しい状況にありました。それでも、部員たちは一生懸命練習を重ね、新たな仲間を迎え、チームをつないできました。今回、そのような積み重ねが大きな成果として現れたことを本当にうれしく思います。

中学生という時期は心身ともに大きく成長する大切な時期です。バレーボールという競技を通して、目標に向かって努力することの大切さや忍耐力・チームメイトと共に汗を流し、感動や悔しさを共有する喜び・挨拶や返事等の礼儀面などを学び、技術面だけでなく精神的に大きく成長してほしいと考えております。指導者として私自身の果たすべき役割は極めて重要であると思います。子どもたちの成長を願って日々活動されるライオンズクラブの皆様をはじめとして、たくさんの地域の方々とともに、今後いっそう努力を重ねていきたいと考えています。

最後になりましたが、三観地区のバレーボール部員のために、貴重な時間をさいて物心両面から支えていただきました観音寺ライオンズクラブの皆様方に改めて感謝いたします。ありがとうございました。

皆様方の思いにこたえるためにも、部員一人ひとりの将来の大きな成長を願いながら、日々の着実な活動に取り組んでまいります。今後とも変わらぬご支援をいただけますようお願いいたします。



ライオンズカップ大会を終えての感想

三豊市立詫間中学校 男子バレーボール部主将 山口 翔也

僕たち、詫間中学校男子バレーボール部は、県ベスト4を目標に日々練習に取り組んでいます。僕たちは目標に向けて、大きく3つの課題を意識して練習しています。

1つ目の課題はレシーブです。チャンスボールはもちろん、サーブレシーブやスパイクレシーブを必ずセッターに返すことが、様々な攻撃につなげるために欠かせません。

2つ目の課題はスパイカーが打ちやすいトスを上げることです。何回も何回もトスの練習をして、決まった場所に確実に上るようにこれからも練習していきます。

3つ目の課題は気持ちです。ミスが連続したときや、負けて落ち込んでいる時、気持ちが弱くなってしまいます。そんな時に大切なことは声かけだと思います。どんなに負けていてもあきらめないという気持ち、絶対にレシーブをあげる、トスをあげる、スパイクを決める、みんなでつなぐという気持ちを忘れず、プレーしていきたいです。

強くなるためには課題もたくさんありますが、詫間中男子バレー部はとても仲が良く、団結力があります。みんなでチームの課題を話し合ったり、注意し合ったり、部活以外でも一緒に過ごす時間が多く、信頼し合える関係です。

自分たちで決めた目標に近づくためにどうするか考え、行動できるようになりたいです。つい自分たちに対して甘くなってしまうこともあるけれど、お互いに注意し合って、個々を高め、チームとしてももっと成長していきたいと思います。

最後になりましたが、今回このような機会を与えてくださったライオンズカップのみなさん、本当にありがとうございました。応援して下さる方々への期待に応えるためにも、悔いの残らないよう、一日一日を大切に、目標を達成できるようにこれからもがんばっていきます。



ライオンズカップバレーボール大会を終えて

三豊市立豊中学校女子バレーボール部顧問 綾 公一

三豊市・観音寺市の各中学校においてバレーボールを通しての中学生の心身を鍛えるために、毎年このような貴重な大会の機会を与えてくださり、観音寺ライオンズクラブの皆様へ深く感謝いたします。

三年生による夏の総体を終え、二年生を中心とした新チームとなって、約三ヶ月が過ぎようとしています。我がチームは、昨年度より三観地区の大会はすべて優勝させていただいています。本大会も昨年に続き、二連覇ということになりますが、選手たちも先輩からの伝統を受け継ごうと、緊張感や意気込みが見られました。このような大会で連覇でき、部員たちも大きな自信を持つことができたように感じています。

新チームになって、部員たちに期待していることは、「自分たち自身の力で、お互いに切磋琢磨し合い、県レベルの大会で、一つでも多く勝つ」ということです。ジュニアからバレーボールを始めている選手が多くいますが、「自分たちはできる・・・」という変な思い込みを持っているように思います。まだまだ、普段の練習の中では、自分たちでやる練習というよりは、監督からの指示でやられる練習という感じが強いと感じています。しかしながら、このような大会の中で、他のチームから尊敬され、憧れられるようなチームに成長できるよう努力し続けたいと思っています。

最後になりましたが、今後ともバレーボールを通じた中学生の健全な心身の育成にご尽力を賜れますようお願い申し上げます。ありがとうございました。



ライオンズカップを終えて

三豊市立豊中中学校女子バレーボール部主将 西岡 夢乃

私たち、豊中中学校バレーボール部は三観地区大会では絶対に優勝するという目標を胸に日々、練習に取り組んでいます。

先日行われたライオンズカップでの初戦は、仁尾中学校でした。初戦は、緊張していたけど、みんなの思いが一つになり、大きく差をあけて勝つことができ、嬉しかったです。

二回戦の相手は、豊浜中学校でした。豊浜中学校とは、ラリーがたくさん続き、相手も勝ちたいという思いでねばり強かったです。しかし、私たちの思いが勝ち、勝利することができました。

そしていよいよ決勝です。相手は和光中学校でした。決勝では、今まで練習してきたことを出しきることができました。そして、今までの成果が出て、一セット目をとることができました。二セット目は、私たちのレシーブミスやスパイクミスなどのミスが続き、なかなか点数がとれず最初はリードをゆるしていましたが、私たちもミスをしないように、慎重にプレーをしてギリギリデュースになりました。しかし、デュースも続き、なかなか点数をとることができません。長いプレーが続きましたが、ギリギリ勝つことができました。

これからの全ての試合に向けて、体力をつけ、みんなの力を一つに団結して、三観はもちろん、県の大会でもできるだけ多く勝ちたいと思います。そして、練習にも力をこめて頑張りたいと思います。



献血

献血の手伝いをして

観音寺地区民生・児童委員 高橋 馨

十二月十二日(月)市役所一階エレベーターホールにおいて、観音寺地区献血推進協議会・観音寺ライオンズクラブ協賛の献血手伝いを久保推進委員より地区民児協に依頼を受けました。昨年まで手伝いをした民生委員が改選で退任された為、四名の委員が中々きまらず、やっと女性二名がきまり後の二名は私と副会長の男性二名できまりました。午前は女性に午後は男性で、当日何も分からず指定の場所へ行くと、受付で献血に来た人に、袋の品(お礼)を渡してほしいと教えられました。場所が市役所エレベーターホールなので献血に来た人か役所に来た人か見当のつかないことが多く、品物を渡すのがおくれ注意を受ける。何故テーブルに受付けの標示がないのか、又ライオンズの人達は どうして多くいるか、何のためにつめているのか不思議に思った。又どうして献血の順序が標示されてないのか来場者への配慮がされていないように感じた。

後日、午前手伝った女性二人に感想を聞くと、初めての経験でとまどうばかりだった。訪れる人が献血者か役所に来た人か分りにくかったとのことでした。もうすこし事前に手伝いについて色々説明をしていただければ良かったと思います。

最後に私たちは献血について色々知識を得たことは大変によかったと思い、ライオンズの人たちが献血の為にいろいろと協力しているのに頭がさがりました。



献血にご協力くださいまして
ありがとうございました。



受付数	採血数
75	67

香川県赤十字血液センター

次回の献血は3/10です。

ホームページ作成

観音寺ライオンズホームページについて

IT 特別委員長 横井朋子

明けましておめでとうございます。本年より待望のホームページがスタート致します。



個人情報保護法に留意し、個人名は最小限にとどめたいと考えています。

<http://kanonji-lc.sakura.ne.jp/> とアクセスして頂ければ1月中旬には、ホームページの観覧が出来る予定です。

只、一般の方がご覧になる場合、直接 URL を入力せずに Yahoo や Google などから団体名等を検索される場合が多い為 SEO 検索ワードに閲覧者が分かり易い言葉に設定致します。

(例：観音寺ライオンズクラブ、観音寺 LC など)

現状「観音寺ライオンズクラブ」では観音寺中央ライオンズクラブ様のホームページが 1 番に表示されるようになっていきます。検索結果は、色々な要素があり、サイトの運用年数も影響される為、運営開始してからある程度時間をかけて、ワードで上位に表示されるように対策致して参ります。

*** 1月カレンダー ***

1月 5日 (木)	PM 7:30	第 1412 回例会	観音寺グランドホテル
1月 11日 (水)	PM 7:00	定例理事会	事務局
1月 17日 (火)	PM 1:30	例会打合せ会	事務局
1月 18日 (水)	PM 7:00	第 1413 回例会 (中間決算報告・指名委員発表)	観音寺グランドホテル
1月 25日 (水)	PM 1:30	編集会議	事務局

❀ 次回例会案内

第 1413 回例会
(中間決算報告・
指名委員発表)

日時 2017年1月18日
PM7:00

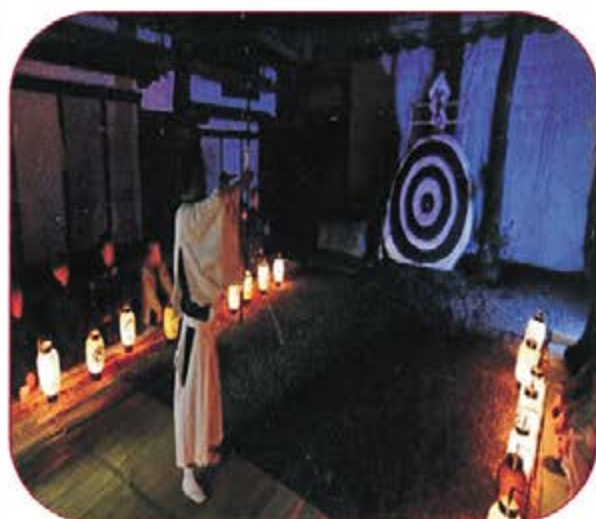
場所 観音寺グランドホテル

❀ 誕生祝い

1月 4日 浅野 忠一
1月 5日 豊田 公夫
1月 19日 三好 尉博
1月 27日 喜井 秀和
1月 31日 宇賀 寛

❀ 編集後記

原稿にご協力頂いた皆さん、
ありがとうございました。
今年から、ホームページも出来
て新たなスタートです。
四月には地区年次大会も控えて
いますね。力を合わせて頑張り
ましょう。
PR・ライオン情報・大会参加委員
会



表紙説明 (御門弓)

毎年1月7日の未明に観音寺市室本町の皇太子神社で行われる神事です。皇太子神社は、室本浜に麴の神が漂着したのを祀ったのがはじまりと伝えられています。御門弓はその神様の右側を担いだものと左側を担いだものの子孫が現在も左右の溝に分かれ神事を行っています。平成15年3月20日に市指定無形民俗文化財に指定されています。

写真提供 内田 貴子

題 宇 海田 周治



観音寺ライオンズクラブ事務局

〒768-0067 香川県観音寺市坂本町五丁目 18-35-203

☎ 0875-25-1752 Fax 0875-23-2390

Eメールアドレス kan-onji-lc@mx82.tiki.ne.jp

会 長 海田 周治

〒768-0067 香川県観音寺市坂本町 3-8-32-408

☎ 0875-27-8712

幹 事 小出 章寛

〒769-1616 香川県観音寺市大野原町福田原 142

☎ 0875-27-7116

会報編集者

**観音寺ライオンズクラブPR委員会
PR・ライオンズ情報・大会参加委員長
内田 貴子**

〒768-0040 香川県観音寺市柞田町甲 797-1

☎ 0875-63-4205